

運用報告書（全体版）

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式
信託期間	2006年11月8日から2026年11月20日まで
運用方針	投資信託証券への投資を通じて、主としてインドの金融商品取引所に上場されているインフラ関連株式に投資を行い、信託財産の成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	外国投資法人「イーストスプリング・インベストメンツ・インディア・インフラストラクチャー・エクイティ・オープン・リミテッド」（米ドル建て）の投資証券およびわが国の証券投資信託「イーストスプリング国内債券ファンド（国債）追加型Ⅰ（適格機関投資家向け）」の受益証券（振替受益権を含みます。）を主要投資対象とします。
組入制限	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。 株式への直接投資は行いません。
分配方針	毎決算時（毎年5月20日および11月20日。休業日の場合は翌営業日。）に、基準価額水準・市況動向等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合は、収益分配を行わないこともあります。

イーストスプリング・ インド・インフラ株式ファンド

第20期（決算日 2016年11月21日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のお引立てにあずかり厚くお礼申し上げます。
さて、「イーストスプリング・インド・インフラ株式ファンド」は、2016年11月21日に決算を行いましたので、ここに期中の運用状況をご報告申し上げます。
今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

【お問い合わせ先】

電話番号：03-5224-3400

（受付時間は営業日の午前9時から午後5時まで）

ホームページアドレス：<http://www.eastspring.co.jp/>

〒100-6905

東京都千代田区丸の内2-6-1丸の内パークビルディング

最近5期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	税込	期中	投資信託 証券 組入比率	純資産 総額
		分配金	騰落率		
16期 (2014年11月20日)	円 8,995	円 0	% 18.5	% 97.8	百万円 41,822
17期 (2015年5月20日)	9,025	0	0.3	97.3	39,141
18期 (2015年11月20日)	8,477	0	△ 6.1	97.5	34,457
19期 (2016年5月20日)	7,358	0	△ 13.2	98.3	27,946
20期 (2016年11月21日)	7,902	0	7.4	98.1	28,744

(注1) 純資産総額の単位未満は切捨てです。

(注2) 当ファンドは公表されている適切な指数が存在しないためベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

当期中の基準価額等の推移

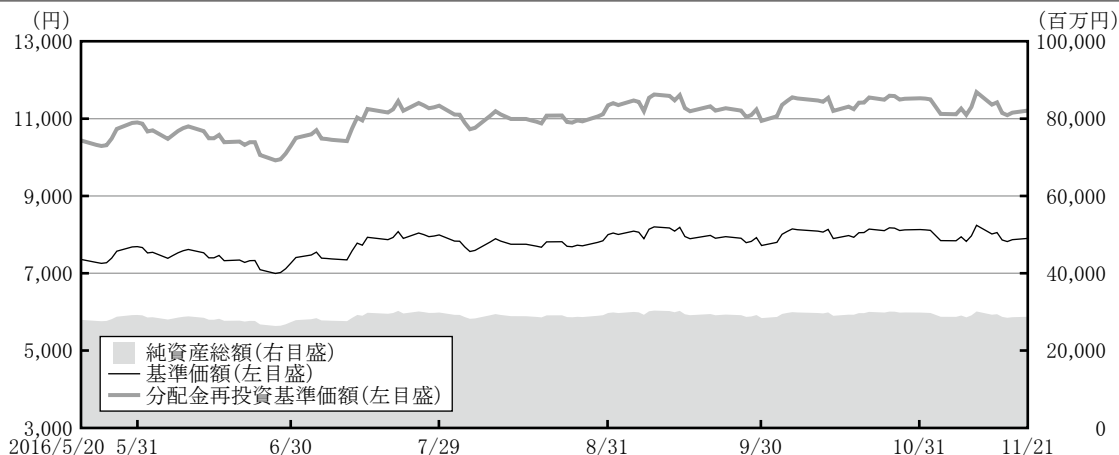
年月日	基準価額	騰落率	投資信託 証券 組入比率
(期首) 2016年5月20日	円 7,358	% —	% 98.3
5月末	7,688	4.5	98.4
6月末	7,259	△ 1.3	98.1
7月末	7,992	8.6	98.2
8月末	8,000	8.7	98.8
9月末	7,717	4.9	98.9
10月末	8,129	10.5	98.5
(期末) 2016年11月21日	7,902	7.4	98.1

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドは公表されている適切な指数が存在しないためベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

運用経過

基準価額等の推移について(第20期:2016年5月21日から2016年11月21日まで)



第20期首	7,358円
第20期末	7,902円(既払分配金0円)
騰落率	7.4%(分配金再投資ベース)

(注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについては、お客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。

基準価額の主な変動要因

モンスーン期(雨季)の降雨量が平年並みで推移したことや夏季国会(モンスーン国会)で物品・サービス税(GST)導入のための憲法改正案が上院を通過したことなどをを受けて、インド株式市場が期初から2016年9月初めにかけて堅調となり、基準価額は上昇しました。

投資環境について

○海外株式市況

インド株式市場は、2016年のモンスーン期の降雨量が平年並みで推移したことやモンスーン国会で物品・サービス税(GST)導入のための憲法改正案が上院を通過したことなどから、期初から9月初めにかけて堅調に推移しました。その後は利益確定売りに押されて上値が重くなりました。11月初めにはモディ首相により高額紙幣廃止が発表されたことを受けて、現金決済への悪影響から消費に下押し圧力がかかり景気が一時的に減速するとの見方が台頭したほか、米国大統領選挙後に新興国から資金を引き揚げる動きが出て、インド株式市場は調整し、期初からの上げ幅を縮小しました。

○為替市況

インドルピーは、2016年6月下旬の英国国民投票でのEU離脱派勝利を受けて投資家のリスク回避姿勢が強まったことから、対米ドル、対円ともに一時下落しましたが、7月中旬にかけて反発し、その後11月初めまで一進一退の動きとなりました。米国大統領選挙においてトランプ氏が勝利したのち、世界的に米ドル買いの動きが強まると期末にかけてルピーは対米ドルで下落しましたが、円も対米ドルで大きく下落したことから、対円では上昇しました。

○国内債券市況

日本国債市場は、2016年7月末まで日銀の長期国債買い入れオペによる需給逼迫化を背景に堅調(利回りは低下)となりました。しかし、7月末に日銀による国債買い入れ減額への警戒感から債券価格は大幅に下落(利回りは急上昇)し、さらに、11月の米国大統領選挙後に米国債市場が急落する中で日本国債市場も一段安(利回りは上昇)となりました。

ポートフォリオについて

○当ファンド

主要な投資対象の一つであるイーストスプリング・インベストメンツ・インディア・インフラストラクチャー・エクイティ・オープン・リミテッド(以下、「インディア・インフラストラクチャー・エクイティ・オープン」ということがあります。)の組入比率を高位に保つよう運用しました。

○インディア・インフラストラクチャー・エクイティ・オープン

インドのインフラ関連企業の株式を主要投資対象とし、長期的な成長を目指した運用を行いました。個別銘柄調査とバリュエーションを重視し、市場全体およびセクター内で割安に評価されている銘柄を中心に投資を行い、割高となった銘柄の組入れを減らしました。当期は、石油精製株や銀行株の保有がプラス要因となりました。

○イーストスプリング国内債券ファンド(国債)追加型I(適格機関投資家向け)

主としてデュレーションをコントロールすることによって、ベンチマークであるBofAメリルリンチ国債インデックス(1-10年債)を中長期的に上回ることを目指して運用を行いました。期初から金利は低下傾向(債券価格は上昇)となりましたが、2016年7月末と11月中旬の2回にわたる金利上昇(債券価格は下落)を受けて、リターンはマイナスとなりました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドの運用の基本方針に適合した、公表されている指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

分配金額は、基準価額水準・市況動向等を勘案して、以下の通りとさせていただきます。なお、留保益の運用につきましては、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。

分配原資の内訳 (1万口当たり、税引前)

項目	第20期	
	2016年5月21日 ～2016年11月21日	
当期分配金 (円)		—
(対基準価額比率) (%)		—
当期の収益 (円)		—
当期の収益以外 (円)		—
翌期繰越分配対象額 (円)		935

(注1)「当期の収益」と「当期の収益以外」は円未満は切捨てて表示しているため、合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

(注2) 当期分配金の「対基準価額比率」は当期分配金(税引前)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注3) 一印は該当がないことを示しています。

今後の運用方針について

○当ファンド

主要な投資対象の一つであるインド・インフラストラクチャー・エクイティ・オープンの組入比率を高位に保つことを基本とします。

○インド・インフラストラクチャー・エクイティ・オープン

インド経済については、強気の長期見通しを維持しています。2016年度の予算はインフラ投資および景気支援に重点が置かれたものとなっており、政府による投資がインドの国内全体の投資をけん引しています。また、非合法資金のあぶり出しを狙った高額紙幣廃止を受けて、国民の納税に対する意識が改善するとみられ、税収の増加が見込まれることから、政府のインフラ投資がさらに加速する可能性もあります。国内の政策対応の進展や景気の動向だけでなく、外的要因にも留意しつつ、選別投資を行って参ります。

○イーストスプリング国内債券ファンド(国債)追加型 I (適格機関投資家向け)

今後もファンダメンタルズ分析、金利動向予測、イールドカーブ分析等を行いベンチマークであるBofAメリルリンチ国債インデックス(1-10年債)を中長期的に上回ることを目指した運用を行っていく所存です。欧米国債市場の変動性が高まっていることから、国内だけでなく海外の状況も注視しながら運用を行って参ります。

1万口当たりの費用明細

項目	当期 2016/5/21 ～2016/11/21		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	52円	0.672%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は、7,797円です。
(投信会社)	(21)	(0.274)	委託した資金の運用の対価
(販売会社)	(30)	(0.383)	交付運用報告書等各种書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	(1)	(0.015)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) その他費用	1	0.008	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保管費用)	(0)	(0.000)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(印刷)	(0)	(0.005)	目論見書および運用報告書等の法定開示書類の作成費用等
(その他1)	(0)	(0.000)	信託管理事務に係る手数料
合計	53	0.680	

(注1) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(注4) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。

売買及び取引の状況

(2016年5月21日から2016年11月21日まで)

投資信託証券

			買 付		売 付	
			口 数	金 額	口 数	金 額
			千口	千米ドル	千口	千米ドル
外国	米ドル建 モーリシャス	イーストスプリング・インベストメンツ・ インディア・インフラストラクチャー・ エクイティ・オープン・リミテッド	—	—	1,003	14,500

(注1) 金額は受渡し代金です。

(注2) 単位未満は切捨てです。

利害関係人との取引状況等

(2016年5月21日から2016年11月21日まで)

当期中における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

組入資産の明細

(2016年11月21日現在)

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	前期末	当 期 末		
	口 数	口 数	評 価 額	比 率
	千口	千口	千円	%
イーストスプリング国内債券ファンド (国債)追加型Ⅰ(適格機関投資家向け)	145,157	145,157	158,120	0.6
合 計	145,157	145,157	158,120	0.6

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率です。

(注2) 口数・評価額の単位未満は切捨てです。

(2) ファンド・オブ・ファンズが組入れた外貨建ファンドの明細

ファンド名	前期末	当 期 末			比 率
	口 数	口 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
	千口	千口	千米ドル	千円	%
イーストスプリング・インベストメンツ・インディア・ インフラストラクチャー・エクイティ・オープン・リミテッド	19,278	18,274	252,631	28,029,475	97.5
合 計	19,278	18,274	252,631	28,029,475	97.5

(注1) 邦貨換算金額は期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率です。

(注3) 口数・評価額の単位未満は切捨てです。

投資信託財産の構成

(2016年11月21日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投 資 信 託 受 益 証 券	158,120	0.5
投 資 証 券	28,029,475	96.5
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	869,535	3.0
投 資 信 託 財 産 総 額	29,057,130	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨てです。

(注2) 外貨建純資産(28,140,425千円)の投資信託財産総額(29,057,130千円)に対する比率は96.8%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2016年11月21日における邦貨換算レートは、1米ドル=110.95円です。

資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2016年11月21日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資 産	29,167,602,093円
コール・ローン等	758,584,021
投資信託受益証券(評価額)	158,120,577
投資証券(評価額)	28,029,475,495
未 収 入 金	221,422,000
(B) 負 債	422,983,696
未 払 金	110,930,000
未 払 解 約 金	115,371,598
未 払 信 託 報 酬	194,514,849
未 払 利 息	1,849
そ の 他 未 払 費 用	2,165,400
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	28,744,618,397
元 本	36,378,144,028
次 期 繰 越 損 益 金	△ 7,633,525,631
(D) 受 益 権 総 口 数	36,378,144,028口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額(C/D)	7,902円

(注1) 元本の状況

期首元本額	37,982,387,361円
期中追加設定元本額	734,704,336円
期中一部解約元本額	2,338,947,669円

(注2) 上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

損益の状況

当期(自2016年5月21日 至2016年11月21日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	△ 267,211円
支 払 利 息	△ 267,211
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	2,147,111,093
売 買 益	2,330,012,825
売 買 損	△ 182,901,732
(C) 信 託 報 酬 等	△ 196,713,243
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	1,950,130,639
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△9,294,939,534
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△ 288,716,736
(配 当 等 相 当 額)	(2,605,232,321)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△2,893,949,057)
(G) 計 (D+E+F)	△7,633,525,631
(H) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金(G+H)	△7,633,525,631
追 加 信 託 差 損 益 金	△ 288,716,736
(配 当 等 相 当 額)	(2,605,232,321)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△2,893,949,057)
分 配 準 備 積 立 金	797,206,983
繰 越 損 益 金	△8,142,015,878

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差引いた差額分をいいます。

(注4) 分配金の計算過程
 計算期間末における費用控除後の配当等収益(0円)、費用控除後の有価証券売買等損益(0円)、信託約款に規定する収益調整金(2,605,232,321円)および分配準備積立金(797,206,983円)より、分配対象収益は3,402,439,304円(10,000口当たり935円)ですが、当期に分配した金額はありません。

分配金のお知らせ

当期の分配金は基準価額水準および市況動向等を勘案し、見送らせていただきました。

復興特別所得税について

2013年1月1日から2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税額に対して2.1%の税率で復興特別所得税が付加されます。

なお、復興特別所得税に係る記載がされた目論見書の再交付をご希望される受益者の方につきましては、お申し出頂ければ再度、送付させていただきますので、その旨を販売会社までお申し出下さい。

上記は、当ファンドの直近決算日時点のもので、今後税法が改正された場合等には税率等が変更される場合があります。

※法人の受益者に対する課税は異なります。

※税金の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

お知らせ

該当事項はありません。

<参考情報>

■投資対象とする投資信託証券の仕組み

ファンド名	イーストスプリング・インベストメンツ・インディア・インフラストラクチャー・エクイティ・オープン・リミテッド	
形態	モーリシャス籍外国投資法人／オープン・エンド型	
表示通貨	米ドル	
運用の基本方針	インドのインフラ関連企業の株式を主要投資対象とし、長期的な成長を目指した運用を行います。	
主な投資対象	インドのインフラ関連企業の株式	
ベンチマーク	ありません。	
ファンドの関係法人	運用会社	イーストスプリング・インベストメンツ（シンガポール）リミテッド
	投資顧問会社	ICICI ブルーデンシャル・アセット・マネジメント・カンパニー・リミテッド（略称：ICICIAM）※1
	管理会社	ドイチェ・インターナショナル・トラスト・コーポレーション（モーリシャス）リミテッド
申込手数料	ありません。	
運用報酬および管理報酬等	年率0.60%（上限）	
その他の費用・手数料	有価証券売買時の売買委託手数料等がかかります。	
設立日	2006年10月9日	
決算日	毎年8月31日	

ファンド名	イーストスプリング国内債券ファンド（国債）追加型I（適格機関投資家向け）	
形態	国内籍証券投資信託／適格機関投資家私募	
表示通貨	日本円	
運用の基本方針	わが国の国債を中心に、国債、政府保証債、地方債等の公共債を主要投資対象とし、安定した収益の確保と信託財産の中長期的な成長を目指した運用を行います。	
主な投資対象	日本の国債、政府保証債、地方債	
ベンチマーク	BofAメリルリンチ国債インデックス（1-10年債）※2	
ファンドの関係法人	委託会社	イーストスプリング・インベストメンツ株式会社
	投資顧問会社	イーストスプリング・インベストメンツ（シンガポール）リミテッド
	受託会社	三菱UFJ信託銀行株式会社
主な投資制限	<ul style="list-style-type: none"> ・株式（新株引受権証券および新株予約権証券を含みます。）への投資割合は、取得時において信託財産の純資産総額の5%以下とします。 ・投資信託証券への投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以下とします。 ・外貨建資産への投資には、制限を設けません。 	
申込手数料	ありません。	
信託報酬	年率0.216%（税抜0.2%）	
その他の費用・手数料	監査費用、有価証券売買時の売買委託手数料等がかかります。	
設定日	2002年8月26日	
決算日	毎年2月25日（休業日の場合は翌営業日）	

※1 ICICIAMは、ICICI銀行と世界有数の金融サービスグループを展開する英国ブルーデンシャル社（以下「最終親会社」）との合弁会社です。

なお、最終親会社およびICICIAMは、主に米国で事業を展開しているブルデンシャル・ファイナンシャル社とは関係がありません。

※2 バンクオブアメリカ・メリルリンチは、バンクオブアメリカ・メリルリンチのインデックスを何ら変更することなく使用することを許諾しており、バンクオブアメリカ・メリルリンチのインデックスに関し何らの表明をするものではなく、バンクオブアメリカ・メリルリンチのインデックスまたはそれに含まれ、関連しもしくは得られるデータの適合性、内容、正確性、適時性および完全性について保証するものではありません。また、バンクオブアメリカ・メリルリンチはイーストスプリング・インベストメンツ株式会社によるバンクオブアメリカ・メリルリンチのインデックスの使用に関し一切の責任を負うものではなく、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社またはその商品またはサービスについて何らの支持、是認または推奨をするものではありません。

「イーストスプリング・インド・インフラ株式ファンド」が主要投資対象とする「イーストスプリング・インベストメンツ・インディア・インフラストラクチャー・エクイティ・オープン・リミテッド」の決算にかかる運用状況をご報告申し上げます。法令等に則り、2015年8月31日を基準日とするFinancial Statements（監査済み）を基に、委託会社が抜粋、翻訳し、運用状況を作成しております。

イーストスプリング・インベストメンツ・インディア・インフラストラクチャー・エクイティ・オープン・リミテッド

財政状態計算書

2015年8月31日現在

米ドル

資産

投資有価証券	275,488,088
未収入金	4,339,252
現金及び現金同等物	5,224,530

資産合計

285,051,870

資本

普通株式	20
------	----

負債

未払金及び未払費用	2,909,532
未払税	34,736

負債（償還可能優先証券保有者に帰属する純資産を除く）及び普通株式の合計

2,944,288

償還可能優先証券保有者に帰属する純資産

282,107,582

純損益及びその他包括利益計算書

2015年8月31日に終了した事業年度

米ドル

収益	
受取配当金	2,822,025
受取利息	1,086
	<hr/>
	2,823,111
	<hr/>
費用	
運用報酬	1,291,532
保管銀行費用	127,092
管理費用	84,302
計算事務費用	56,504
銀行手数料	1,238
取引手数料	7,880
免許登録費用	4,250
専門家報酬	30,591
監査報酬	31,561
その他費用	10,707
諸経費	4,432
仲介手数料	1,203,320
	<hr/>
	2,853,409
	<hr/>
投資および外国為替取引における実現及び未実現利益（損失）	
有価証券の売却に係る実現純利益（損失）	(10,401,461)
派生商品に係る実現純利益（損失）	(310,081)
有価証券の再評価に係る未実現純利益（損失）	227,709
外国為替取引に係る実現純利益（損失）	(1,064,092)
外国為替取引に係る未実現純利益（損失）	(2,893)
	<hr/>
	(11,550,818)
	<hr/>
償還可能優先証券保有者に帰属する税引前純資産の変動額	(11,581,116)
税金	(35,963)
	<hr/>
償還可能優先証券保有者に帰属する純資産の変動額	(11,617,079)
	<hr/>

有価証券明細表 (2015年8月31日現在)

銘柄	株数	取得金額 (米ドル)	評価金額 (米ドル)	対純資産比率 (%)
3M India Ltd	36,569	2,723,741	5,950,290	2.11
ABG Infralogistics Ltd	460,785	873,566	1,200,848	0.43
AIA Engineering Ltd	313,301	4,785,948	4,333,592	1.54
Apollo Tyres Ltd	1,122,631	3,225,220	3,047,582	1.08
Ashoka Buildcon Ltd	886,820	2,253,890	2,458,255	0.87
Astra Microwave Products Ltd	711,302	1,271,162	1,184,856	0.42
Axis Bank Ltd	2,407,948	11,670,225	18,439,235	6.54
Bank of Baroda	1,297,449	3,386,918	3,615,102	1.28
Bharat Heavy Electricals Limited	1,515,859	12,742,403	5,176,986	1.84
Blue Star Ltd	63,743	331,196	338,393	0.12
Consolidated Construction Consortium Ltd	5,260,000	5,639,827	305,416	0.11
Crompton Greaves Ltd	1,356,499	3,700,181	3,497,313	1.24
Cummins India Ltd	348,204	4,716,406	5,771,349	2.05
Easun Reyrolle Limited	1,499,989	2,257,149	991,981	0.35
Federal Bank Ltd	3,710,020	3,279,986	3,435,504	1.22
Gammon Infrastructure Projects Ltd	11,041,009	2,315,810	1,839,996	0.65
Gateway Distriparks Ltd	741,478	4,017,635	4,034,695	1.43
Gei Industrial Systems Ltd	872,000	1,227,946	107,182	0.04
Grasim Industries Limited	76,935	3,911,234	3,999,028	1.42
Great Eastern Shipping Co	504,183	2,732,854	2,797,840	0.99
Gujarat State Petronet Ltd	1,955,441	3,815,802	3,633,300	1.29
Havells India Ltd	873,911	3,734,970	3,428,759	1.22
HCL Technologies Ltd	36,539	493,593	535,111	0.19
HDFC Bank Limited	1,026,145	9,835,574	15,900,665	5.64
Hindalco Industries Ltd	890,287	1,688,414	1,074,824	0.38
Hindustan Petroleum Corporation Limited	380,121	3,435,096	4,835,627	1.71
Hindustan Zinc Ltd	935,233	2,241,987	1,793,420	0.64
Housing Development Finance Corporation Limited	235,638	3,382,636	4,215,322	1.49
ICICI Bank Ltd	4,694,478	20,809,277	19,675,316	6.97
Indusind Bank Ltd	164,050	2,361,082	2,122,925	0.75
Infrastructure Development Finance Limited	1,427,882	2,836,277	2,798,430	0.99
ITD Cementation India Ltd FV1	4,100,000	2,599,157	5,141,525	1.82
JK Lakshmi Cement Ltd	173,039	912,900	919,787	0.33
Kalpataru Power Transmission Ltd	1,082,623	5,219,801	4,065,579	1.44
KSK Energy Ventures Ltd	710,762	1,186,655	376,787	0.13

銘柄	株数	取得金額 (米ドル)	評価金額 (米ドル)	対純資産比率 (%)
Larsen & Toubro Ltd	1, 114, 435	23, 277, 587	26, 940, 586	9. 55
Mahindra Cie Automotive Ltd	511, 785	1, 777, 577	2, 217, 528	0. 79
MBL Infrastructures Ltd	624, 172	1, 840, 404	2, 233, 818	0. 79
Motherson Sumi Systems Ltd	704, 271	3, 461, 075	3, 223, 624	1. 14
NCC Ltd	2, 166, 666	1, 316, 847	2, 342, 917	0. 83
NRB Bearings Ordinary Shares	339, 261	596, 854	589, 430	0. 21
NTPC Limited	4, 658, 588	11, 364, 236	8, 532, 920	3. 02
Oil & Natural Gas Corporation Limited	1, 881, 271	10, 196, 318	6, 789, 533	2. 41
Poddar Developers Limited	133, 308	2, 434, 503	2, 615, 146	0. 93
Power Grid Corporation of India Ltd	4, 915, 626	11, 065, 791	9, 685, 769	3. 43
PTC India Ltd	2, 603, 823	2, 763, 753	2, 354, 217	0. 83
Reliance Industries Limited	426, 310	9, 458, 471	5, 502, 935	1. 95
Sadbhav Engineering Ltd	2, 389, 105	3, 799, 196	10, 966, 156	3. 89
Shree Cement Ltd	4, 564	776, 252	741, 990	0. 26
Siemens Ltd	237, 925	3, 585, 080	4, 538, 632	1. 61
SKF India Ltd	300, 000	5, 548, 136	5, 434, 333	1. 93
SKS Microfinance Ltd	584, 269	4, 664, 609	4, 073, 641	1. 43
South Indian Bank Ltd	3, 789, 664	1, 838, 066	1, 165, 941	0. 41
State Bank of India	1, 272, 070	3, 649, 899	4, 745, 356	1. 68
Supreme Infrastructure India Ltd	757, 056	3, 404, 058	1, 513, 400	0. 54
Tata Chemicals Ltd	715, 086	4, 869, 306	4, 311, 684	1. 53
Tata Motors Ltd	1, 394, 126	11, 220, 604	7, 151, 849	2. 54
Tech Mahindra Ltd	12, 198	105, 873	94, 742	0. 03
Thermax Ltd	150, 000	2, 393, 122	2, 149, 120	0. 76
Triveni Turbine Ltd	1, 506, 622	2, 825, 515	2, 614, 188	0. 93
Ultra Tech Cement Ltd	76, 617	1, 590, 014	3, 339, 172	1. 18
Voltras Ltd	1, 406, 887	6, 970, 306	5, 791, 462	2. 05
WPIL Limited	109, 836	977, 895	785, 179	0. 28
	87, 698, 414	279, 387, 865	275, 488, 088	97. 65
その他資産			6, 619, 494	2. 35
純資産			282, 107, 582	100. 00

「イーストスプリング・インド・インフラ株式ファンド」が組入れている「イーストスプリング国内債券ファンド（国債）追加型 I（適格機関投資家向け）」の直近の決算にかかる運用状況をご報告申し上げます。

イーストスプリング国内債券ファンド（国債）追加型 I（適格機関投資家向け）

最近 5 期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額 (分 配 落)	税 分 配	込 金	期 騰 落	BofAメリルリンチ国債インデックス (1-10年債) (ベンチマーク)		債 券 組 入 比 率	純 資 産 総 額
					中 率	期 騰 落 率		
	円	円		%	(1-10年債) (ベンチマーク)	%	%	百万円
10期 (2012年 2月27日)	10,571	0		2.0	280.375	2.0	99.6	3,025
11期 (2013年 2月25日)	10,721	0		1.4	284.628	1.5	99.3	2,878
12期 (2014年 2月25日)	10,769	0		0.4	286.542	0.7	99.1	1,394
13期 (2015年 2月25日)	10,850	0		0.8	289.835	1.1	94.0	1,085
14期 (2016年 2月25日)	10,996	0		1.3	295.027	1.8	99.1	1,094

(注1) 純資産総額の単位未満は切捨てです。

(注2) バンクオブアメリカ・メリルリンチは、バンクオブアメリカ・メリルリンチのインデックスを何ら変更することなく使用することを許諾しており、バンクオブアメリカ・メリルリンチのインデックスに関し何らの表明をするものではなく、バンクオブアメリカ・メリルリンチのインデックスまたはそれに含まれ、関連しもしくは得られるデータの適合性、内容、正確性、適時性および完全性について保証するものではありません。また、バンクオブアメリカ・メリルリンチはイーストスプリング・インベストメンツ株式会社によるバンクオブアメリカ・メリルリンチのインデックスの使用に関し一切の責任を負うものではなく、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社またはその商品またはサービスについて何らの支持、是認または推奨をするものではありません。(バンクオブアメリカ・メリルリンチのインデックスについては、以下同じ。)

当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率	BofAメリルリンチ国債インデックス (1-10年債) (ベンチマーク)		債 券 組 入 比 率
			(1-10年債) (ベンチマーク)	騰 落 率	
(期 首)	円	%		%	%
2015年 2月25日	10,850	—	289.835	—	94.0
2月末	10,854	0.0	289.953	0.0	94.0
3月末	10,830	△0.2	289.355	△0.2	99.1
4月末	10,851	0.0	290.115	0.1	99.3
5月末	10,836	△0.1	289.786	△0.0	99.2
6月末	10,823	△0.2	289.461	△0.1	99.1
7月末	10,835	△0.1	289.872	0.0	99.0
8月末	10,845	△0.0	290.201	0.1	98.9
9月末	10,856	0.1	290.620	0.3	98.8
10月末	10,866	0.1	291.017	0.4	98.7
11月末	10,865	0.1	291.041	0.4	98.6
12月末	10,873	0.2	291.456	0.6	98.5
2016年 1月末	10,926	0.7	292.990	1.1	99.7
(期 末)					
2016年 2月25日	10,996	1.3	295.027	1.8	99.1

(注) 騰落率は期首比です。

1万口当たりの費用明細

項目	当期 2015/2/26 ～2016/2/25		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	23円	0.216%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は、10,855円です。
(投信会社)	(15)	(0.140)	委託した資金の運用の対価
(販売会社)	(2)	(0.022)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	(6)	(0.054)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) その他費用	4	0.040	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(監査費用)	(4)	(0.040)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合計	27	0.256	

(注1) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

売買及び取引の状況

(2015年2月26日から2016年2月25日まで)

公社債

		買付額	売付額
国内	債 証 券	千円 184,007	千円 119,566

(注1) 金額は受渡し代金です(経過利子分は含まれておりません。)

(注2) 単位未満は切捨てです。

利害関係人との取引状況

(2015年2月26日から2016年2月25日まで)

当期中における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

組入資産の明細

(2016年2月25日現在)

公社債

(A) 種類別開示

国内（邦貨建）公社債

組入有価証券明細表

区 分	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちBB格 以下 組入比率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
					5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
	千円	千円	%	%	%	%	%
国債証券	997,000	1,085,114	99.1	—	36.8	43.2	19.2
合 計	997,000	1,085,114	99.1	—	36.8	43.2	19.2

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

(注2) 額面金額・評価額の単位未満は切捨てです。

(注3) ー印は組入れなしです。

(B) 個別銘柄開示

国内（邦貨建）公社債

組入有価証券明細表

種 類	銘 柄	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償還年月日
		%	千円	千円	
国債証券	第277回 利付国債（10年）	1.6	37,000	37,035	2016/03/20
	第280回 利付国債（10年）	1.9	40,000	40,256	2016/06/20
	第284回 利付国債（10年）	1.7	50,000	50,769	2016/12/20
	第285回 利付国債（10年）	1.7	80,000	81,610	2017/03/20
	第295回 利付国債（10年）	1.5	30,000	31,203	2018/06/20
	第298回 利付国債（10年）	1.3	50,000	52,154	2018/12/20
	第300回 利付国債（10年）	1.5	30,000	31,591	2019/03/20
	第301回 利付国債（10年）	1.5	25,000	26,436	2019/06/20
	第303回 利付国債（10年）	1.4	30,000	31,737	2019/09/20
	第305回 利付国債（10年）	1.3	7,000	7,407	2019/12/20
	第306回 利付国債（10年）	1.4	20,000	21,316	2020/03/20
	第307回 利付国債（10年）	1.3	35,000	37,161	2020/03/20
	第310回 利付国債（10年）	1.0	25,000	26,380	2020/09/20
	第311回 利付国債（10年）	0.8	50,000	52,300	2020/09/20
	第313回 利付国債（10年）	1.3	25,000	26,914	2021/03/20
	第315回 利付国債（10年）	1.2	20,000	21,501	2021/06/20
	第325回 利付国債（10年）	0.8	20,000	21,329	2022/09/20
	第42回 利付国債（20年）	2.6	50,000	54,361	2019/03/20
	第47回 利付国債（20年）	2.2	40,000	44,419	2020/09/21

種 類	銘 柄	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
		%	千円	千円	
国債証券	第48回 利付国債 (20年)	2.5	50,000	56,557	2020/12/21
	第53回 利付国債 (20年)	2.1	40,000	45,419	2021/12/20
	第63回 利付国債 (20年)	1.8	50,000	57,351	2023/06/20
	第67回 利付国債 (20年)	1.9	45,000	52,542	2024/03/20
	第69回 利付国債 (20年)	2.1	40,000	47,357	2024/03/20
	第75回 利付国債 (20年)	2.1	50,000	60,078	2025/03/20
	第80回 利付国債 (20年)	2.1	58,000	69,921	2025/06/20
合 計			997,000	1,085,114	

(注) 額面金額・評価額の単位未満は切捨てです。

投資信託財産の構成

(2016年2月25日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公 社 債	千円 1,085,114	% 99.0
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	11,230	1.0
投 資 信 託 財 産 総 額	1,096,344	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨てです。

資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2016年2月25日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資 産	1,096,344,367円
コール・ローン等	5,669,406
公 社 債(評価額)	1,085,114,350
未 収 利 息	5,483,861
前 払 費 用	76,750
(B) 負 債	1,611,339
未 払 信 託 報 酬	1,179,339
そ の 他 未 払 費 用	432,000
(C) 純資産総額(A-B)	1,094,733,028
元 本	995,568,047
次 期 繰 越 損 益 金	99,164,981
(D) 受 益 権 総 口 数	995,568,047口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,996円

- (注1) 元本の状況
 期首元本額 1,000,181,732円
 期中追加設定元本額 1,842円
 期中一部解約元本額 4,615,527円
- (注2) 上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

損益の状況

当期(自2015年2月26日 至2016年2月25日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	16,264,198円
受 取 利 息	16,264,198
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	1,021,378
売 買 益	6,829,243
売 買 損	△ 5,807,865
(C) 信 託 報 酬 等	△ 2,769,745
(D) 当期損益金(A+B+C)	14,515,831
(E) 前期繰越損益金	76,183,690
(F) 追加信託差損益金	8,465,460
(配当等相当額)	(51,924,068)
(売買損益相当額)	(△ 43,458,608)
(G) 計 (D+E+F)	99,164,981
(H) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	99,164,981
追 加 信 託 差 損 益 金	8,465,460
(配当等相当額)	(51,924,068)
(売買損益相当額)	(△ 43,458,608)
分 配 準 備 積 立 金	100,842,081
繰 越 損 益 金	△ 10,142,560

- (注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
- (注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
- (注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差引いた差額分をいいます。
- (注4) 分配金の計算過程
 計算期間末における費用控除後の配当等収益(13,658,145円)、費用控除後の有価証券売買等損益(0円)、信託約款に規定する収益調整金(51,924,068円)および分配準備積立金(87,183,936円)より、分配対象収益は152,766,149円(10,000口当たり1,534円)ですが、当期に分配した金額はありません。